

沖縄県公安委員会定例会会議録（令和7年10月23日）

1 主な報告等

(1) 「警察本部支援隊」による警察署への支援について

委員から、部門の垣根を越えて、警察本部各部からまんべんなく職員を警察署へ派遣するという、限られた人員を柔軟に活用する発想が素晴らしい。要請に敷居が高いと思われないよう具体例を示すほか、「警察本部ゆいまーる隊」などと愛称をつけてみるのもよいと思う。ただ、気をつけなければならないのは、警察本部にもそれほど余裕はないはずだ。それぞれの部署に業務が立て込む時期もあると思うので、派遣することにより本来の業務にどのような負担が反映するかを検証しながら効率的に制度を運用してほしい旨の発言があった。

(2) 出入国管理及び難民認定法違反（不法就労助長）事件被疑者の検挙について

委員から、数か国の被疑者が関わり言葉の壁が支障となる中、覚知から短期間でよく逮捕できたと思う。現在は人手不足が社会的問題となっており、今後も資格のない外国人に就労させることが考えられる。このような事案は、労働法的にも大きな問題だ。県内に不法就労がはびこることがないよう、雇用する企業や、労働局、労働基準監督署等の関係機関とも連携し、摘発を強化してほしい旨の発言があった。

(3) 令和7年上半期のサイバー犯罪の検挙及び相談状況について

委員から、今は高齢者だけでなく壮年期も含めてあらゆる年代層がサイバー犯罪の被害に遭っている。ネットの情報や送信されたメールの内容を正しく理解し、適切に判断する能力や対処法を身につけてもらうことも被害を防ぐ方法の一つだと思う。街頭でキャンペーン等を行う際は、年代層のターゲットを絞り、浸透しやすい方法で広報啓発を図ってほしい。今のサイバー空間は非常に混とんとしていて、有益な情報と有害な情報が入り乱れている。インターネット利用について考え方の整理が必要だ。警察からの情報発信も、ニセ警察詐欺などを疑われてやりにくいと思うが、信頼できる方法で、サイバー空間に潜む危険性やサイバーセキュリティ対策に対する意識を高める必要性などをよびかけてほしい旨の発言があった。

(4) 令和7年中の主要雑踏警備実施状況について

委員から、イベント主催者との連携、警察本部と警察署による警備計画書の確認、雑踏事故の怖さを身をもって理解するために1平方メートル四方に人を立たせて危険な密度を体感するなど、各種イベントの裏では、事故が発生しないよう警察が丁寧に事前対策を行っていることがよくわかった。他県のように名物となるようなDJポリスを育成すれば、更に安全性を高められるのではないかと思う。今後も各種イベントや年末年始など多数の人が集まる機会もあることから、引き続き雑踏警備に万全を期してもらいたい旨の発言があった。

(5) 第55回全国白バイ安全運転競技大会の結果について

委員から、白バイ隊員には高い技術が求められるところ、現場以外にもこのような大会が催されることは、モチベーション維持や技能向上にもつながるだろう。大会では普段乗り慣れていないバイクで競技をしなければならない中で、選手全員がよく健闘したと思う。白バイは、天皇陛下来県時の先導のほか、公道で見かけるだけでもよく目立つ。白バイ隊員に憧れて警察官になったという声も聞く。一挙手一投足が注目されるので、更にスキルアップを図ってほしい旨の発言があった。

(6) 令和7年度沖縄県総合防災訓練の参加結果について

委員から、災害が発生した場合、全体像を把握するのは難しいと思うので、このような訓練はとても重要だ。多くの関係機関が参加して関係を築けたことは、今後の業務運営においても意義が大きい。東日本大震災以降、津波に関心が行きがちだが、地震の時には火災が発生することも念頭においてもらいたい。消防設備の中には、消防隊員以外の一般の人が使ってもよい消火栓がある。これを使用するのとしないのとでは、その後の消火活動にも影響があると思う。ただ、あまり周知されていないので、いざ使おうと思ってもスイッチがどこにあるかもわからないはずだ。特に警察官は一番に現着することもあると思うので、一度使用できるように訓練しておいた方がよい。また、今後の訓練には、避難住民の不安払拭のために、被災地の防犯パトロールも設定してもらいたい。警察の守備範囲は災害対策まで及び広くて大変だと思うが、今後も関係機関と連携しながら訓練を継続してほしい旨の発言があった。

(7) その他

警察本部から、県総合防災訓練では、県、市町村、消防、自衛隊、事業者等関係機関との連携方法を確認した以外にも、それぞれの機関の長所や有事における動き等を知ることができ学びが多かった。県警の災害対応においては、被災実態の情報収集、被災者のニーズの把握、長期化した場合の防犯対策や警察活動の維持等様々な役割が求められるところであり、他県での教訓もいかしながら、対応の高度化を図っていきたい旨の発言があった。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- ・ 本部警察署協議会委員の委嘱及び解職について
- ・ 浦添警察署協議会委員の委嘱について
- ・ 九公連第43回定例会協議テーマに関するレク「警察運営の合理化・効率化について」
- ・ 提出書類の閲覧等に関する意見について
- ・ 訟務関係報告
- ・ 令和7年第5回沖縄県議会（9月定例会）の結果報告について

(2) 交通部

- ・ 沖縄県公安委員会事務専決規程及び沖縄県警察の処務に関する訓令の一部改正について
- ・ 自動車運転免許の行政処分について
- ・ 自動車教習所に対する行政処分について